



第80期 年次報告書

2025年4月1日 ▶ 2026年3月31日



イサム塗料株式会社

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループの第80期の事業の概況につきまして、次のとおりご報告申し上げます。



取締役社長

## 北村 倍章

当連結会計年度におけるわが国経済は、米国の通商政策の影響が残るものの、企業収益は改善の動きがみられました。個人消費、設備投資に持ち直しの動きが、雇用情勢には改善の動きがみられ、景気全体は緩やかに回復しております。

一方で世界の景気は、一部の地域において弱さがみられるものの、持ち直しが続いています。中東情勢による原油の供給不安や欧米における高い金利水準に伴う影響、物価上昇等による下振れリスクがあります。わが国においても、原材料等の供給不安やエネルギー価格の高止まり、企業物価指数や消費者物価指数の高止まり、物価上昇の継続による消費マインドの下振れなどが懸念され、当社グループを取り巻く環境は予断を許さない状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、一定の販売数量を確保し、自動車補修用市場でのシェアの拡大を図るため、顧客ニーズに沿った環境対応型塗料や高機能性塗料で販路拡大に注力するとともに、大型車両分野や工業用分野などの新規市場開拓や建築用塗料の受注拡大に向け、営業活動を展開いたしました。また、原材料価格、エネルギー

コスト、人件費等の上昇分を吸収すべく、販売数量が厳しい中、収益向上のための人材確保ならびに人材育成、業務効率化に注力いたしました。販売面においては、価格改定の効果により収益性が改善し、期末にかけて中東情勢の不安等により、シンナー類をはじめとする一部の製品における買い込み需要に可能な限り対応したため、増収効果が生じました。

その結果、当連結会計年度の売上高は、84億3百万円（前年同期比3.0%増加）となりました。利益面につきましては、営業利益は9億15百万円（前年同期比45.9%増加）、経常利益は10億77百万円（前年同期比40.5%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益は7億55百万円（前年同期比37.6%増加）となりました。

分野別の販売状況は、自動車補修用塗料分野では、特化則対応、PRTR法対応の1液ベースコート「ハイアートNext」やハイソリッドクリヤー「アクセルクリヤー」シリーズで市場占有率の維持を図るとともに、特殊ウレタン樹脂をベースとした2液型塗料「ベッドライナービースト」で新規ユーザーの獲得に努めました。併せて、水性1液ベースコート塗

料「アクアスDRY」では主力ユーザーへの普及促進を行うとともに、水性塗料の安全性を維持しつつ作業効率の改善と作業者の負担軽減を実現した水性1液ベースコート塗料「CRONOS HD」で新規ユーザー獲得に注力しました。大型車両分野では、トラック荷台床面の木部保護塗料「ウッドプロテクト」、特化則対応、PRTR法対応の2液ウレタン樹脂塗料「ハイアートCBエコ」でユーザー獲得に注力し、堅調に推移いたしました。さらに、調色作業を標準化・システム化した測色機「彩選短スマート」の販売を促進し、ユーザーの作業効率改善や若年者の技術教育に大きく貢献いたしました。

建築用塗料分野におきましては、主力の「ネオシリカ」シリーズに加え、抗ウイルス性、抗菌性、抗カビ性、消臭性に優れた内装用光触媒塗料「エアフレッシュ」など、各種用途に特化した製品を展開いたしました。また、タイル床面等滑り止めの「スキッドガードシリーズ」では、高耐久性を実現した無溶剤2液型ウレタン樹脂塗料「スキッドガードTOUGH」、水性1液型アクリル樹脂塗料「スキッドガードAQUA」の販売促進に取り組みました。

工業用塗料につきましては、ユーザーの環境重視志向を背景に「ハイアートCBエコ」の拡販に注力するとともに、従来の水性塗料と比較して乾燥性・光沢を大幅に向上させた水性1液型アクリル樹脂塗料「アクアシャインGA」において、引き続き個々のユーザーに対応して積極的な個別営業活動に取り組みました。

エアゾール分野におきましても、工業用向けでは、補修用

スプレー「エアラッカーエコ」の売上が堅調であったほか、DIY分野では、2液内部混合型エアーспレー「エアーウレタン」、1液カラークリヤー「キャンデーカラー」が堅調に推移しました。

今後の経済の見通しにつきましては、2026年3月からの買い込み需要の反動が懸念され、中東情勢による原油等の供給不安をはじめ、ウクライナ情勢の長期化や原油価格をはじめとするエネルギー価格の動向、物流・運送業界をとりまく2024年問題の更なる顕在化、通商政策など米国の政策動向がわが国経済に与える影響が見通せず、先行きは極めて不透明な状況であります。

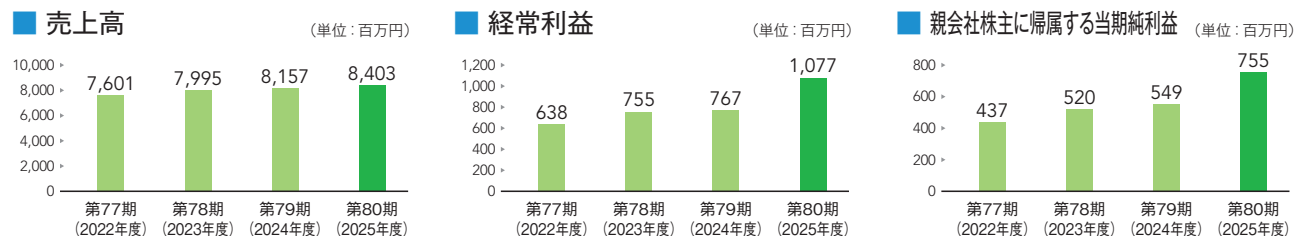
当社グループを取り巻く状況も、予断を許しませんが、中東情勢を引き続き注視し、原材料価格、エネルギー価格や物流コスト、人材確保・育成に係る人件費の上昇に対処すべく、生産効率化、業務効率化に注力し、販売シェア・販売数量の維持に努めつつ不急のコストを抑えるなど、収益確保に繋げてまいります。

塗料業界におきましては、引き続き企業間競争が激しくなることが予想されます。このような状況の中、当社グループは、「お客様が一番近いメーカーであり続けよう」という経営ビジョンを掲げ、全社員一丸となって収益の向上に邁進いたします。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2026年6月

## 業績ハイライト



連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2026年3月31日現在	2025年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	9,876,412	8,391,761
固定資産	12,009,126	12,495,492
有形固定資産	2,748,639	2,708,982
無形固定資産	47,093	67,868
投資その他の資産	9,213,394	9,718,642
資産合計	21,885,538	20,887,253
<b>負債の部</b>		
流動負債	2,275,379	2,170,202
固定負債	1,130,884	1,077,090
負債合計	3,406,263	3,247,292
<b>純資産の部</b>		
株主資本	17,363,146	16,701,706
資本金	1,290,400	1,290,400
資本剰余金	1,214,485	1,212,528
利益剰余金	15,039,277	14,379,326
自己株式	△ 181,016	△ 180,548
その他の包括利益累計額	691,491	520,287
その他有価証券評価差額金	691,491	520,287
非支配株主持分	424,638	417,968
純資産合計	18,479,275	17,639,961
負債純資産合計	21,885,538	20,887,253

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2025年4月 1 日から 2026年3月31日まで	2024年4月 1 日から 2025年3月31日まで
売上高	8,402,798	8,156,880
売上原価	5,598,863	5,687,836
売上総利益	2,803,935	2,469,044
販売費及び一般管理費	1,888,590	1,841,489
営業利益	915,345	627,555
営業外収益	181,512	142,128
営業外費用	19,472	2,975
経常利益	1,077,385	766,708
税金等調整前当期純利益	1,077,385	766,708
法人税、住民税及び事業税	286,268	216,756
法人税等調整額	19,886	△ 17,800
法人税等合計	306,154	198,956
当期純利益	771,231	567,752
非支配株主に帰属する当期純利益	16,004	18,925
親会社株主に帰属する当期純利益	755,227	548,827

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2025年4月 1 日から 2026年3月31日まで	2024年4月 1 日から 2025年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	988,396	486,440
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 187,715	△ 330,740
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 111,655	△ 109,492
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	689,026	46,208
現金及び現金同等物の 期首残高	3,472,339	3,426,131
現金及び現金同等物の 期末残高	4,161,365	3,472,339

## 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2026年3月31日現在	2025年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	8,035,698	6,807,875
固定資産	10,725,015	11,116,103
有形固定資産	2,135,962	2,088,138
無形固定資産	46,185	66,960
投資その他の資産	8,542,868	8,961,005
資産合計	18,760,713	17,923,978
<b>負債の部</b>		
流動負債	2,233,455	2,149,045
固定負債	873,819	835,812
負債合計	3,107,274	2,984,857
<b>純資産の部</b>		
株主資本	15,076,151	14,526,076
資本金	1,290,400	1,290,400
資本剰余金	1,209,925	1,209,925
利益剰余金	12,756,842	12,206,299
自己株式	△ 181,016	△ 180,548
評価・換算差額等	577,288	413,045
その他有価証券評価差額金	577,288	413,045
純資産合計	15,653,439	14,939,121
負債純資産合計	18,760,713	17,923,978

## 損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2025年4月 1 日から 2026年3月31日まで	2024年4月 1 日から 2025年3月31日まで
売上高	7,924,376	7,688,897
売上原価	5,491,142	5,574,896
売上総利益	2,433,234	2,114,001
販売費及び一般管理費	1,722,695	1,677,629
営業利益	710,539	436,372
営業外収益	190,099	155,773
営業外費用	17,560	2,110
経常利益	883,078	590,035
税引前当期純利益	883,078	590,035
法人税、住民税及び事業税	211,998	149,678
法人税等調整額	25,261	△ 6,757
法人税等合計	237,259	142,921
当期純利益	645,819	447,114

## チーム美らサンゴ(サンゴ保全活動)への参加

チーム美らサンゴは、地球温暖化による海水温上昇などの原因により激減したサンゴの保全活動を目的に、2004年に発足し今年で活動23年目となります。

当社は2010年から参加しており、サンゴの植え付けプログラムや沖縄県内外のイベントを通じて“美ら海を大切に作る心”をより多くの人に広げることを目的に活動しています。今後は、参加当初にも増してSDGsやカーボンニュートラルといった環境保全に取り組むことが企業の社会的責任として求められており、当社はこれからも美らサンゴ活動に積極的に参加し環境保全に貢献していきます。



地域社会への貢献



(提供：チーム美らサンゴ)

チーム美らサンゴ公式ウェブサイト：<https://www.tyurasango.com/>

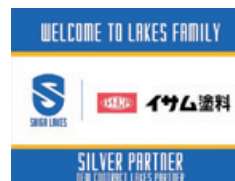
## 夢と感動を次世代へ!

当社は2020年10月より、レーシングドライバー霜野誠友選手とスポンサー契約を締結しております。自動車補修用塗料のパイオニアメーカーとして、彼の挑戦をサポートすることで、モータースポーツを通じた地域社会の活性化に貢献し、次世代を担う若者たちに夢と感動を与えることを目指しています。



## 地域貢献活動の推進

今年度、日本男子プロバスケットボールBリーグの「滋賀レイクス」とパートナー契約を締結いたしました。このパートナーシップにより、滋賀レイクスから教育委員会を通して滋賀県内の学校へバスケットボールを寄贈しました。当社は、青少年の健全な育成を支援するプロジェクトに積極的に参画し、地域社会への貢献を一層強化してまいります。



## 会社の概要

(2026年3月31日現在)

社名	イサム塗料株式会社
英文社名	Isamu Paint Co., Ltd.
設立年月	1947年7月
資本金	12億9,040万円
従業員数	206名
事業内容	塗料、塗装用機械器具の製造販売および 塗装工事請負
本社	〒553-0002 大阪市福島区鷺洲二丁目15番24号 電話 06-6458-0036
事業所	滋賀工場 営業企画部 東京支店 大阪支店 名古屋支店 福岡支店 仙台出張所 札幌駐在所 広島駐在所
連結子会社	イサムエアーゾール工業株式会社 明勇色彩株式会社 イサム土地建物株式会社 進勇商事株式会社

## 役員状況

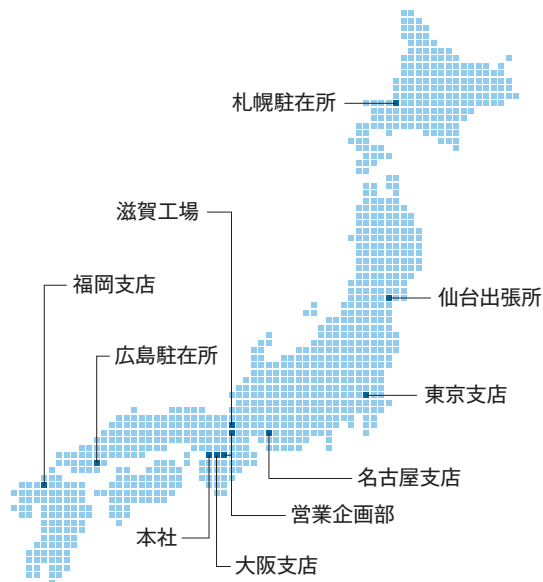
(2026年6月26日現在)

取締役社長	北村 倍章
取締役	深田 修也
取締役	山崎 昌之
取締役(常勤監査等委員)	角井 和夫
社外取締役(監査等委員)	澤田 直樹
社外取締役(監査等委員)	樫元 雄生

## 会計監査人

清稜監査法人

## ネットワーク



■ 詳しいIR情報は、ウェブサイトでご覧いただけます。

<https://www.isamu.co.jp>



## 株式の状況

(2026年3月31日現在)

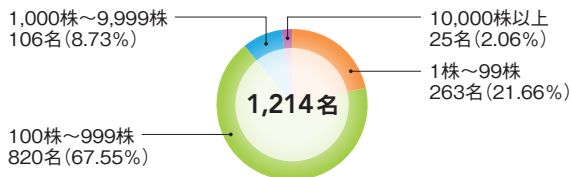
発行可能株式総数	9,600,000株
発行済株式の総数	2,000,000株 (自己株式94,571株を含む。)
株主数	1,214名
単元株式数	100株

## 大株主の状況 (上位10名)

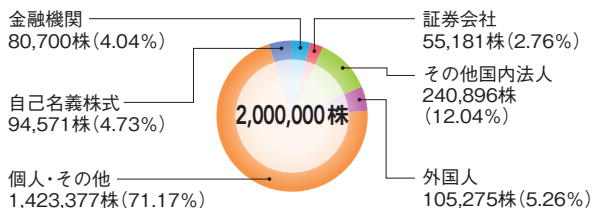
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
北村初美	443	23.25
北村健	442	23.20
イサム塗料栄勇会	147	7.73
日本証券金融株式会社	70	3.71
INTERACTIVE BROKERS LLC	46	2.46
光通信KK投資事業有限責任組合	40	2.11
長瀬産業株式会社	33	1.75
イサム塗料従業員持株会	25	1.31
株式会社SBI証券	24	1.25
DEUTSCHE BANK AG, SINGAPORE A/C CLIENTS(TREATY)	20	1.04

(注) 1. 当社は、自己株式を94,571株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## 所有株式数別株主分布状況



## 所有者別株式分布状況



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
株主確定基準日	定時株主総会・期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
公告方法	電子公告 <a href="https://www.isamu.co.jp/ir/notification">https://www.isamu.co.jp/ir/notification</a>
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
郵便物ご送付先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
お問い合わせ先	☎0120-094-777 (通話料無料) (受付時間: 土・日・祝祭日を除く平日9:00~17:00)
ウェブサイトURL	<a href="https://www.tr.mufg.jp/daikou/">https://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>

## 【ご案内】

- 単元未満株式の買増制度について  
単元未満株式(100株未満の株式)をご所有の株主様は、お手元の単元未満株式を1単元(100株)となるよう買増し請求することができます。また、単元未満株式について買取り請求することもできます。
- 株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。